

12. 空き家を活用したシェアハウスによる地域活性化プロジェクトに対するサポート (富山県高岡市)

タイトル	「高岡まちっこプロジェクト実行委員会」が企画する地域活性化プロジェクト (= 空き家を活用したシェアハウスによるまちの賑わい創出) に対するサポート	
銀行名	富山銀行	
取組みに至った経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域人口の減少が進むなか、いかに高岡のまちを活性化させて、まちなかに人々の賑わいを取り戻すかが課題であった。 ・ 平成 23 年 4 月より富山大学へ派遣している当行職員が、同大学芸術文化学部との連携協力や行政他関連機関への情報発信等を行い、「高岡まちっこプロジェクト実行委員会」との協働のもと当行ネットワークを用いながらコーディネートし、企画を進めた。 	
具体的な取組内容	<p>アトリエ・カフェ等併設シェアハウス 取引先の建築会社に新規融資などを行い「空き家活用型シェアハウス」をプランニングし、高岡市の空き家対策事業との連携を図り、単なるシェアハウスではなく、アトリエ、ギャラリー、カフェを併設した高岡式シェアハウスを平成 25 年 3 月にオープン。</p> <p>町家体験型ゲストハウス「ほんまちの家」 高岡市による「高岡市まちなか空き家再生支援モデル事業」の支援を受け、空き家だった 1938 年築の古民家を改修し、若者や作家が集まる場である「町家体験型」のゲストハウスとして創設。</p> <p>・「高岡まちっこプロジェクト」実行委員会には富山銀行、富山大学、高岡市、建築会社の他に、不動産鑑定士や漆器製造、販売などの異業種企業が参加。</p>	<p>【町屋体験型ゲストハウス】</p>     
今後の課題	・ 他の市町村での企画推進。	
関連公表資料等	<p>・ 「当行が支援した地域活性化プロジェクトの学生提案発表会開催について」(平成 25 年 2 月 15 日)</p> <p>http://www.toyamabank.co.jp/pages/news/2013/130215-2.htm</p>	